

た：現状で学会が寄付を受け入れる場合のルールや広報活動の実態を説明し、今回はこの申し出を受け入れないこととした。

3) 学会賞及び国際賞等の記念講演について

国際賞受賞者2名の来日講演が行われる場合には9日、10日午前の2日間に分けて行う。

4) 札幌駅西口コンコースでの展示について(向山理事世話)

会場費(約23万円)は地質学会が負担、会場の設営および撤去等にかかる費用(約34万円)については、全地連と産総研とに負担していただけるか検討中、その他展示パネルの作成については産総研にお願いする。展示物としては地質百選関係、北中康文氏の滝の写真などを予定。

5) その他の札幌大会対策

- ・就職支援プログラム(向山)
- ・学校教育関連(矢島、藤本):教員向けの巡検の実施(9月8日)、小さなアースサイエンティスト(9月9日)の実施
- ・地質情報展(斎藤):
- ・Geo-week(佃):実施について準備中
- ・広報関係(倉本):
- ・同窓会(伊藤):ニュース誌だけの情報では新しいことはなかなか進まないの、まずは伊藤が個人ルートでお願いの活動を進めている。現段階では、新潟大、茨城大、千葉大、東海大、東大などが開催の意向。
- ・一般市民向け普及シンポジウムの実施

2. 遅れているメルマガ出発、Webサイト確立のための最終体制(広報委員会体制の改革)

倉本理事が情報収集システムのたたき台を作成し、理事会としてメールで検討する。

7月3日までに決定する。メルマガの発行は毎月2回、第2週、第4週に発行することとした。早急にメルマガ記事の応募先の明示を行う。

3. 各賞選考過程の見直し(評議員会事項ではあるが、実際に始まる9月までに確定する必あり)

酒井各賞選考委員長が問題点を整理している最中。7月の理事会で検討し、9月評議員会に提案の予定。

4. 秋田大会をめぐる問題

岩鉾学会からの意向が伝えられた。合同での実施は可能。ただし、建物、受付は別。相

手側の方針が固まるのを静観することとした。

5. 会員増のための a. 若者対策, b. 団体対策

札幌大会までに、目に見える算段をする必要あり。スポットを当てて、検討をする。

6. 地質学雑誌問題

- 1) 地質学雑誌特集号についても、電子投稿可能なように変更した。
- 2) 現在の投稿規定のケアレスミスを修正することとした。
- 3) 地質学雑誌への新しいカテゴリーの追加について  
・意義のあるデータの公表を目的として、修士論文等を地質学会が一定の品質保証を行う形で地質学雑誌に掲載する「報告(Report):最大6p.」を導入することとした。これに係る必要となる諸規定・規約等の変更を承認した。

7. 総会議事録を確認し了承した。

## 2007年度 第1回 定例評議員会議事録

2007年5月21日

日本地質学会

評議員会議長 新井田清信

副議長 保柳 康一

日 時:2007年5月20日(日)

19:15-20:00(総会終了直後)

会 場:幕張メッセ 国際会議場 302会議室(千葉市美浜区中瀬2-1)

出席者:(評議員25名) <留任> 会田信行、浅野俊雄、足立勝治、安藤寿男、石垣 忍、石渡 明、井龍康文、小山内康人、加藤進、酒井治孝、新井田清信、針金由美子、松岡 篤、

<新任> 阿部国広(途中退出) 磯崎行雄 永広昌之 大友幸子 川端清司 柴正博、高木秀雄、新妻信明、保柳康一、堀利栄、三宅康幸(途中退出)、山路 敦

(理事16名) 木村 学会長、伊藤谷生副会長、佃 栄吉副会長、渡部芳夫、天野一男、上砂正一、狩野謙一、公文富士夫(途中退出)、斎藤 眞、Simon Wallis、中山俊雄、久田健一郎、藤本光一郎、宮下純夫、向山 栄、矢島道子、(事務局) 橋辺菊恵

欠席者 評議員(委任状7名): 荒戸裕之、卜部厚志、北里 洋、中川光弘、松本俊幸、

山根 誠、脇田浩二

欠席者 評議員(委任状なし8名): 岡 孝雄、紺谷吉弘、徐 垣、松田博貴、丸山茂徳、渡辺真人、井内美郎、沢田順弘  
理事欠席(1名): 倉本真一

・前年度評議員会、三宅議長の司会で開会した。

・成立員数(21/40)に対し、出席25名、委任状7名で合計32名、評議員会は成立。

### 議 題

1. 2007年度評議員会議長及び副議長の選出、任期1年。

議長:新井田清信・副議長:保柳康一両氏を選出した。

2. 各賞選考委員会委員の選出(半数改選)、任期2年(2007年度~2008年度)

・分野(層位、構造・テクトニクス、岩石、環境、分野指定なし)を考慮して、評議員の互選により、新選出の評議員の中から5名を選出した。

層位:堀 利栄

構造・テクトニクス:高木秀雄

岩石:中川光弘

環境:卜部厚志

分野指定なし:北里 洋(層位)

・留任委員2007年度まで:酒井治孝、井内美郎、安藤寿男、足立勝治、井龍康文

・現、前、正副編集委員長:狩野謙一・宮下純夫・久田健一郎・石渡 明・Simon WALLIS

・評議員会終了直後に選考委員の互選により、委員長に安藤寿男氏を選出。

2. その他

1) 矢島理事の提案により、地学教育委員会の活動内容を知っていただき、多くの会員にご協力いただくために、委員会のMLへの登録希望者が募られ、希望する場合は事務局に連絡することとなった。

2) 前回評議員会の審議事項でNews誌等でも厳しい現状が報告されている、地質学雑誌の発行について、新井田議長から次回評議員会には議題にぜひあげたいとの提案があり、それに関連して宮下企画部会長より現状について説明があった。続いて木村会長、天野・Wallis理事、新妻・山路評議員などから意見が述べられた。

3) 最後に、出席者全員の自己紹介をして終了した。